

【表紙】

【提出書類】

臨時報告書

【提出先】

関東財務局長

【提出日】

平成31年 2 月14日

【会社名】

アイスタディ株式会社

【英訳名】

iStudy Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】

代表取締役社長 小 山 田 佳 裕

【本店の所在の場所】

東京都品川区上大崎二丁目25番 2 号

（同所は登記上の本店所在地で実際の業務は、「最寄りの連絡場所」で行っております。）

【電話番号】

該当事項はありません。

【事務連絡者氏名】

該当事項はありません。

【最寄りの連絡場所】

東京都港区白金一丁目17番 3 号

【電話番号】

03-6408-5880

【事務連絡者氏名】

執行役員管理本部長 内 山 富 士 子

【縦覧に供する場所】

株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成31年2月13日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社が保有している投資有価証券のうち株式会社フィスコデジタルアセットグループ（以下、FDAGといたします。）の株式について、FDAGの業績が当初想定した計画を下回って推移していることから、今後の事業計画を見直し、回収可能性を慎重に検討した結果、当該資産の帳簿価額の全額を、備忘価額を残し減損処理し、特別損失を計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により平成30年12月決算において、以下のとおり投資有価証券評価損を特別損失として計上いたしました。

投資有価証券評価損 151百万円